

## 日光を集めると？

## ふしぎを見つけるときの評価基準

S

日光を集めたときのふしぎを理由といっしょにせつ明でき、さらに何と何をくらべて、どこをふしぎに思ったのかをれいをあげてせつ明できている。

A

日光を集めたときのふしぎを見つけることができ、どうしてふしぎに思ったのかをせつ明できる。

B

日光を集めたときのふしぎを見つけることができているが、どうしてふしぎに思ったのかをせつ明できていない。

C

日光を集めたときのふしぎを見つけることができず、どうしてふしぎに思ったのかをせつ明できていない。

## 具体的な記述の例

※学習課題に直接向かう「ふしぎ」でなくとも比較することで見つけた「ふしぎ」は質が高いと考える

「何に注目してくらべた？」  
かがみのまい数。

「ふしぎに思うこと」  
かがみのまい数をふやして光の重なるところが多くなると、明るくなること。

「ふしぎに思った理由」  
かがみの光が多く重なるとうるくなるとは思っていなかったから。

「ふしぎの見つけ方について思ったこと」  
かがみのまい数に注目して、光の重なり方で明るさをくらべたとき、重なりが多い中心は白くて明るいのにまわりがうすいということに気づき、かがみの光が多く重なったところが明るくなるというふしぎが見つかった。

「何に注目してくらべた？」  
かがみのまい数。

「ふしぎに思うこと」  
かがみのまい数をふやして光の重なるところが多くなると、明るくなること。

「ふしぎに思った理由」  
かがみの光が多く重なるとうるくなるとは思っていなかったから。

「ふしぎの見つけ方について思ったこと」  
わからない（書けていない）

「何に注目してくらべた？」  
かがみのまい数。

「ふしぎに思うこと」  
かがみのまい数をふやして光の重なるところが多くなると、明るくなること。

「ふしぎに思った理由」  
なんとなく。

「ふしぎの見つけ方について思ったこと」  
わからない（書けていない）

「何に注目してくらべた？」  
わからない（書けていない）

「ふしぎに思うこと」  
かがみがいっぱいあって楽しかった。

「ふしぎに思った理由」  
わからない（書けていない）

「ふしぎの見つけ方について思ったこと」  
わからない（書けていない）